

## 令和6年度「災害支援ナース養成研修」開催要項

### 1. 研修目的

- 1) 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する。
- 2) 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。

#### 【災害】

- (1) 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。
- (2) 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。
- (3) 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する。
- (4) 災害時に看護職として他者と協働でき、自律した活動ができる知識を習得する。

#### 【感染症】

- (1) 新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する。
- (2) 新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。
- (3) 酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する。
- (4) 新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する。

### 2. 研修日程・会場

- 1) 講義（オンデマンド） 令和6年10月9日(水)～11月27日(水)

※オンデマンド研修を終了した者が集合研修に参加できます。

- 2) 演習（集合研修）1日目：令和6年12月5日(木) 9：30～16：30

会場：福井県看護協会

- 2日目：令和6年12月17日(火) 又は12月18日(水) 9：30～15：30

会場：福井メディカルシミュレーションセンター

(永平寺町松岡下合月 23-3 福井大学医学部附属病院隣接)

※2日目の演習日はどちらか1日を選択してください。(プログラム参照)

人数に偏りが見られた場合は調整しますので、ご希望に添えない場合があります。

### 3. 対象者

災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に応援派遣されて、災害支援者看護業務及び新興感染症支援看護業務に従事することを旨とする者で、県行政(福井県)へ修了者リスト提出に同意する者。

### 4. 免除規定

- 1) オンデマンド研修「災害各論」については、既に福井県看護協会に「旧災害支援ナース」として登録している者。
- 2) オンデマンド研修「感染症各論」については、令和4年度新型コロナウイルス感染症研修のうち「重症患者対応研修」を受講した者で、重症患者対応修了証を証明できる者。

※免除対象者であっても、希望があれば受講は可能です。

### 5. 定員

80名

## 6. 受講料

無料

## 7. 申込方法

申込用紙を記載のうえ、メールで応募ください。申込みは、看護管理者が施設で取りまとめてお申込みください。所属施設のない者(潜在看護職)は個人単位での申し込みになります。

申込後、受講の詳細についてはこちらからご連絡いたします。

## 8. 申込締切

10月2日(水) 17:00

## 9. 看護管理者の方へ (お願い)

- 1) 能登半島地震被災地へ災害支援ナースとして派遣された方で、「災害支援ナース養成研修」を未受講の方に、研修の受講を勧めてください。
- 2) 昨年度、演習(集合研修)の受講ができず、今年度演習のみの受講を希望される方も、改めてお申込をしてください。
- 3) 2日間の演習(集合研修)の際、駐車場には限りがありますので、お車はできるだけ乗り合わせのご協力をお願いいたします。

※12月17日(火)又は18日(水)の駐車料金は自己負担です。

## 10. その他

- 1) 全ての研修プログラムを修了された修了者には研修修了書を発行いたします。

<お問い合わせ> 公益社団法人福井県看護協会

TEL : 0776-54-7103 TEL : 0776-43-9311 (教育課直通)

E-mail : kyouiku@kango-fukui.com

## 「災害支援ナース養成研修」プログラム

オンデマンド研修：日本看護協会提供 eラーニング 20 時間

受講期間	令和6年10月9日(水)～11月27日(水)
A 総論	2 時間 災害・感染症に係る応援派遣の対応
B 災害各論 ※1)	9 時間 災害医療の基礎知識 災害時に求められる看護支援活動 災害時の感染対策 災害時の心理的变化とこころのケア 災害時の看護職の活動事例
C 感染症各論 ※2)	9 時間 新型コロナなど新興感染症の基礎知識 新型コロナなど新興感染症患者の治療と観察ポイント（軽～中等症） 新型コロナなど新興感染症患者の看護（軽～中等症） 新型コロナなど新興感染症患者の集中治療管理（重症） 新型コロナなど新興感染症患者の看護（重症）

### 【免除規定】

※1)既に福井県看護協会に「旧災害支援ナース」として登録している者。

※2)令和4年度新型コロナウイルス感染症研修のうち「重症患者対応研修」を受講し、  
修了証を証明できる者。

また、免除対象者であっても希望があれば、受講は可能です。

◆A 総論・B 災害各論・C 感染症各論 の受講証明書各1枚(3枚)をご自身で発行してください。

集合研修 1 日目にご持参ください。受付時に確認させていただきます。

オンデマンド研修の受講の修了が確認できない場合は集合研修の受講ができません。

【演習 : 講義】

時間	プログラム		ねらい	講師
50分	講義	福井県における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動	災害時および感染症の発生・まん延時の看護職の活動の実際を想定することができる	沖 智子 (福井県健康福祉部 地域医療課 参事)
10分	講義	災害支援ナースとしての心構え (支援側・受援側の立場の理解)	派遣に際し、受援者や支援者が相互協力するために必要な知識を学ぶ	山田 和人 (福井県立病院 令和5年度災害支援ナース養成 研修 企画・指導者研修受講者)

【演習 (災害)】 災害時の看護職の活動の実際

時間	プログラム		ねらい	講師
10分	オリエンテーション			福井県看護協会
45分	講義 ワーク	1) 派遣決定から出発までの準備 (ワーク) ・派遣決定までの調整と準備 ・派遣決定から出発までの準備 ・携行品 ・活動の原則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の看護職の活動の実際を想定することができる</li> <li>・災害時に看護職として活動する際の基本的な心構えがわかる</li> <li>・災害時の看護職の活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる</li> </ul>	朝田 和枝 (福井赤十字病院 災害看護専門看護師)  河原 千都 (杉田玄白記念公立小浜病院 災害看護専門看護師)  花房 八千代 (災害看護専門看護師)  山田 和人 (福井県立病院 令和5年度災害支援ナース養成 研修 企画・指導者研修受講者)
15分		2) 支援者としての心構え		
45分		3) 活動場所の違いによる活動の特徴 (医療機関、避難所)		
60分	休憩			
40分	講義 ワーク	4) 災害医療対応の原則 (ワーク) ・安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の看護職の活動の実際を想定することができる</li> <li>・災害時に看護職として活動する際の基本的な心構えがわかる</li> <li>・災害時の看護職の活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる</li> </ul>	
120分		5) 方針に沿った活動 (ワーク) ・救急搬送や発熱者等の対応 ・新たな活動を依頼されたら ・記録と報告 ・活動終了に向けて ・帰還後に行うこと		
5分		6) まとめ		

【演習（感染症）】感染症拡大時の看護職の活動の実際

時間	プログラム	ねらい	講師
	オリエンテーション		
60分	実技	1) 感染拡大・重症化の予防 感染拡大や重症化予防に向け医療機関やそれ以外の施設の特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ	【福井大学医学部附属病院】 松山 千夏 (感染管理認定看護師) 西村 一美 (感染管理認定看護師) 圖子 博美 (クリティカルケア認定看護師) 増永 唯 (クリティカルケア認定看護師)
60分			
60分			
60分	休憩		
40分	ワーク	3) 多職種連携による医療提供 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学	林 智美 (救急看護認定看護師)
40分		4) 患者・家族へのケア（看取り・死亡時のケア含む） 派遣の事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を学ぶ	
10分	まとめ		

※2) 安楽な呼吸を保つための看護は、2種類の演習内容がありますので、どちらか1日を選択してください。人数に偏りが見られた場合は調整しますので、ご希望に添えない場合があります。

※演習は、状況設定問題等を用いて一方的な講義ではなく、ワークや話し合い、体験により、学びを深める工夫を行う。

※ワークは、机上での複数人での話し合いをおこなうグループワークとする。実技は、必要物品を使用した体験学習とする。

【演習（感染症）】感染症拡大時の看護職の活動の実際

時間	プログラム	ねらい	講師
	オリエンテーション		
60分	実技	1) 感染拡大・重症化の予防 感染拡大や重症化予防に向け医療機関やそれ以外の施設の特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ	【福井大学医学部附属病院】 松山 千夏 (感染管理認定看護師) 西村 一美 (感染管理認定看護師) 圖子 博美 (クリティカルケア認定看護師) 増永 唯 (クリティカルケア認定看護師)
60分			
60分			
60分	休憩		
40分	ワーク	3) 多職種連携による医療提供 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学	林 智美 (救急看護認定看護師)
40分		4) 患者・家族へのケア(看取り・死亡時のケア含む) 派遣の事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を学ぶ	
10分	まとめ		

※2) 安楽な呼吸を保つための看護は、2種類の演習内容がありますので、どちらか1日を選択してください。人数に偏りが見られた場合は調整しますので、ご希望に添えない場合があります。

※演習は、状況設定問題等を用いて一方的な講義ではなく、ワークや話し合い、体験により、学びを深める工夫を行う。

※ワークは、机上での複数人での話し合いをおこなうグループワークとする。実技は、必要物品を使用した体験学習とする。